

「胎児水腎症における Urinary tract dilation 分類^{※1}と出生後の外科的介入に関する研究」
 に対するご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター（胎児診療・産婦人科）では「2012年1月1日から2023年12月31日までの間に当院で孤発性胎児水腎症と出生前診断され、出生後に当院で水腎症診療を行ったお子さんとそのお母さん」を対象に胎児水腎症におけるエコー所見と出生後の手術治療に関する研究を実施しています。この研究は、妊娠中に胎児水腎症と診断された妊婦さんの分娩方針を検討する際に有用と考えております。

研究課題名	胎児水腎症における Urinary tract dilation 分類 ^{※1} と出生後の外科的介入に関する研究
研究の対象	2012年1月1日から2023年12月31日までの期間に、当院で孤発性胎児水腎症と出生前診断され、出生後に当院で水腎症診療を行ったお子さんとそのお母さん
研究の目的・方法 （試料・情報の利用目的及び利用方法）	お腹の中の赤ちゃんに腎臓の腫れ(水腎症)が見つかることは珍しくありません。その多くは、成長の過程で自然に良くなる一時的な変化です。一方で、ごく一部ですが、生まれてから手術治療が必要になる場合もあります。そのため、赤ちゃんが生まれる前に、どの程度注意が必要かを見極めることが大切です。 本研究では、妊娠中の検査で分かる赤ちゃんの腎臓の評価方法である Urinary tract dilation 分類 ^{※1} と、生まれたあとに治療が必要になるかどうかの関係を明らかにすることを目的としています。
研究期間	2026年7月 ～ 2026年12月31日
研究に使用する試料・情報の項目	赤ちゃんの性別、出生時の妊娠週数、胎児エコー画像、水腎症の診療内容(実施された検査と手術について)
試料・情報の取得方法	上記のデータを電子カルテから抽出します。
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 （名称と機関の長の名称）	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	神奈川県立こども医療センター 胎児診療・産婦人科 石川 雄大

※1.Urinary tract dilation (UTD) 分類とは、赤ちゃんの腎臓や尿の通り道の広がり具合を、超音波検査で見て段階的に分ける方法です。水腎症の経過や、生まれた後に治療が必要になる可能性を考えるための目安として使われています。本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れ

ることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。本研究は胎児診療・産婦人科内の研究費で行っており、企業等からの資金提供は受けておりません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データからご自身やお子さんの情報を削除いたします。その場合も診療において不利益を被ることはございません。尚、統計解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
胎児診療・産婦人科 石川 雄大
Tel : 045-711-2351 内線 5478

相談窓口 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212

けんきゅう きょうりょく ねが 研究への協力をお願い



かながわけんりつ いりょう たいじしんりょう さんふじんか
神奈川県立こども医療センター 胎児診療・産婦人科では「生まれつき腎臓に水が溜まっている赤ちゃんがお母さんのおなかにいるときのようす」について研究を行っています。この研究では、エコーで腎臓が腫れてみえる赤ちゃんに、生まれたあと手術が必要かどうかを予想できるか確認することを目標にしています。これは同じ病気の赤ちゃんの診断や治療を考えるとときに役に立つと考えています。

- 1 テーマ -おなかにいる赤ちゃんのエコーについての研究-
(対象者：2012年1月1日～2023年12月31日までに当センターで胎児水腎症の診断を受け、当センターで水腎症の治療を行ったお子さんとそのお母さん)
- 2 この研究で皆さんにお願いしたいこと
お母さんのお腹の中にいるときのエコー写真や妊娠中または生まれたあとのカルテの記録を研究に使用するので見せてください（病名や治療方法など）
- 3 研究期間 2026年7月から2026年12月31日まで
- 4 研究をする人 胎児診療・産婦人科 石川 雄大



この研究は、研究に関するいろいろな決まりを守って行います。皆さんの個人情報やプライバシーを守り、研究の結果を発表することがありますが、その時も誰のことかわからないように発表します。

自分のことは研究に使わないでほしいと思うときは、先生や家の人に伝えてください。その時は研究に使うことはありません。使わないでほしいと言っても、病院での診察や治療、看護師など医療スタッフの対応は変わりません。よろしくお願いします。



れんらくさき けんきゅうせきにんしゃ たいじしんりょう さんふじんか
連絡先 研究責任者 胎児診療・産婦人科

いしかわ ゆうた
石川 雄大

でんわ：045-711-2351